

受験生応援！  
合格もちと竜宮かきもち作り



J A 松任青年部  
YOUTH SITE  
LA MATTO YOUTH



（西南支部笠間地区）

1月19日（金）、笠間青年部で制作した合格もちを、笠間中学校3年生へ贈呈しました。贈呈式には、JA松任得田組会長と笠間青年部宮本地区長が参加し、受験生代表の生徒から感謝の言葉をいただきました。

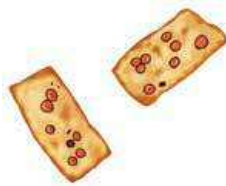
この活動は笠間青年部の先輩方から脈々と受け継がれてきた伝統行事です。合格と5角形をかけ、5角形の紅白餅を受験生に贈呈し、高校受験する地元中学生を応援する目的で行われています。

合格もちを作るため、年明けから餅つきと成型、型抜き、パック詰め、笠間神社での祈祷、中学校への贈呈と毎日のように集まり作業を行いました。

合格もちは、桜咲くに掛けた桜エビ入り、よるこ（ん）ぶに掛けた昆布入りの紅白2枚組。そのお餅を5角形に切り抜き合格と掛け、贈呈式では4角形の餅を切り5角形にするパフォーマンスをし、失格（4角）を断ち切る。など、先人たちのユーモアが積もりに積もった企画となっています。

また、コロナ禍の影響で中止していた竜宮かきもち作りも今年から再開しました。数量限定販売なので、本当に幻となります。出来上がりを楽しみにしてください。販売は3月頃からJA松任西南支店で行う予定です。

竜宮かきもち



合格もち作り

## 【令和6年能登半島地震ボランティア】

〔西南支部宮保地区〕

1月14日（日）、能登半島地震の被災地支援活動として、白山市と白山青年会議所、地元消防団の方々と共に黒瀬町の白山市立野球場「あさがおスタジアム」にて、企業や各種団体、市民の皆様から寄せられた支援物資の受け入れ作業のボランティアを行いました。



私たちはトラックや自動車であっていた方々から直接、支援物資を受け取り、その数量を数えて用紙に記入し、倉庫の仕分け担当の方に渡すという役を担いました。そして、30台以上の自動車から大人用・子供用のおむつやトイレレットペーパー、携帯用カイロ等を降ろして、検品対応をさせていただきました。その際、私たちは直接市民の皆様と顔を合わせてやり取りができる担当であったということと、「おばあちゃん用に買っておいたけど使ってください」「家に少ししかなかったけど届けてほしい」等、多くの善意の言葉をいただきました。

改めてボランティアに参加して良かったと実感しましたし、この経験を次に生かしていけるように、引き続き、私たちに何ができるのかを考え行動していきたいと思っています。

## 【石川地区ウインターフェスティバル】

〔西南支部石川地区〕

石川地区の冬のイベントにて、自分たちで育てた「上安田の芋の子」をふんだんに使った、芋煮鍋を振る舞いました。

青年部で育てた「上安田の芋の子」を使った料理を地元の方々に食べてもらうには…と思索した際、

人の集まる左義長で振る舞ってみよと試みたのが始まりでした。当日は、天候にも恵まれ、各種団体の協力や宣伝効果もあり、多くの人で賑わう中、約300食用意し、8時半ごろスタートした芋煮鍋は2時間であっという間に完食となりました。

食べた方からは「芋の子トロトロでおいしいー」「体が温まるわ」など、ありがたいお言葉をたくさん頂きながら、今年の「上安田の芋の子」の芋煮鍋は大盛況で終わることができました。

能登半島地震のすぐ後でもあり、開催自体をどうするかとの声もありましたが、寒空の下で多くの方々が集まり、雑談をしている姿を目にすると「頑張ろう能登！頑張ろう石川！」で盟友たちも一丸となり、お世話をさせていただきます。

これからも、様々な活動で青年部が地元の方々とふれあえるようにしていきたいと思っています。



## 「JA石川県青壮年部協議会

### 実績発表・青年の主張大会

（本部企画部会）

#### 発表者および発表テーマ

実績発表の部 松南支部山島地区 東 尚平さん

「地域コミュニティ活性化と青年部」

青年の主張の部 西南支部宮保地区 村西 大さん

「JA青年部との出会い」

1月27日（土）、JA石川教育センターにおいて、JA石川県青壮年部協議会「令和5年度実績発表・青年の主張 石川県大会」が開催されました。

当JAより出場した2名の代表者はそれぞれの部門で県内JAと発表を競い合いました。会場には、宮保・山島地区の盟友が集



結し、発表前には激励の言葉を、発表後には盛大な拍手を送り、発表者を後押ししました。

結果は青年の主張の部の村西大さんが最優秀賞を獲得、実績発表の部の東尚平さんが優秀賞を獲得し、大健闘の結果となりました。講評では「青年の主張の部では、青年部との出会いを通して、自分自身が変わっていくストーリー性を感じる発表だった。JAの青年部組織であることを踏まえて、農との関わりを深掘すると内容に説得力が増すと思います。実績発表の部では、地域コミュニティの活性化というテーマの通り、地元のスポーツ少年団や保護者も巻き込んだイベントを開催するなど、これからの活動に大いに期待できる内容だった。」という言葉を受け、会場に集まった盟友達は今年度の活動に活かす為、耳を傾けていました。

最優秀賞を獲得した宮保地区の村西さんは次回、三重県で開催される東海北陸大会へ出場することとなります。頂いた講評を教訓とし、更なる調整をし、全国大会出場を目指します。

また、当日令和5年度看板コンクールの授賞式も行われ、全8作品の中JA松任中央支部が最優秀賞となりました。中央支部の作品はJA松任での看板コンクールでも最優秀賞を獲得しており、2冠達成となりました。選ばれた作品は2月に開催される全国青年大会にエントリーされ、全国表彰を目指します。

